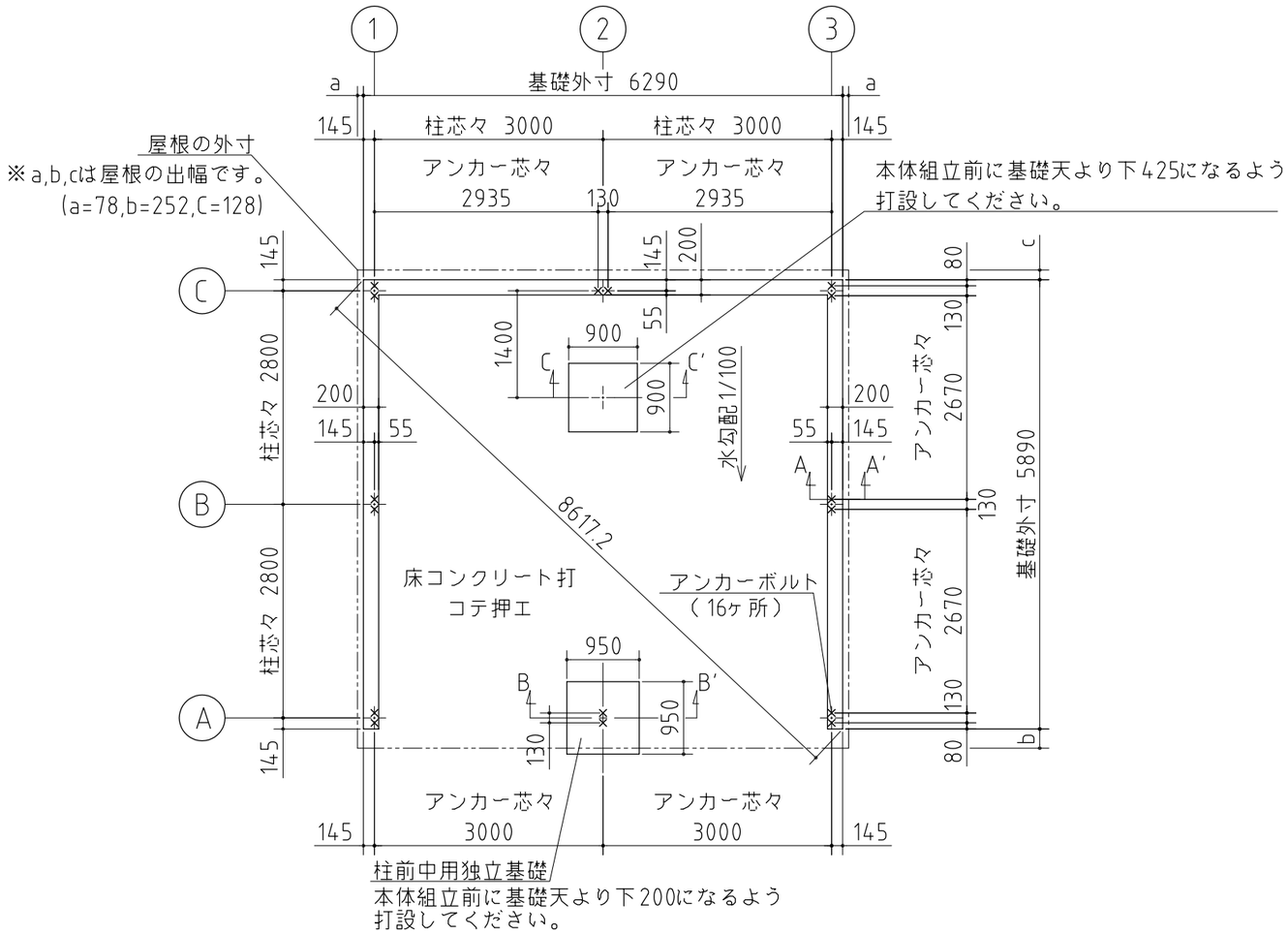


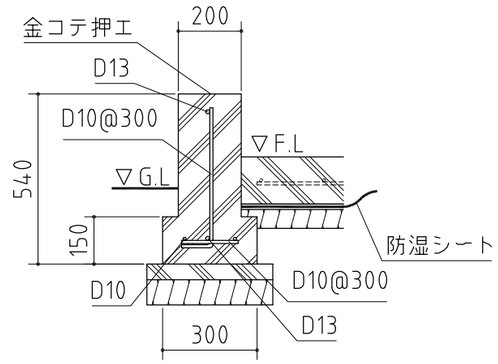
⚠ 注意
アンカーボルトは布基礎芯ではありません。

×・・・アンカーボルト位置を示す。

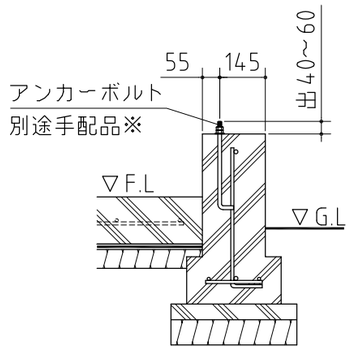
※アンカーボルトのサイズについて
- M12×240～300
  又は
- W1/2×240～300
  W1/2を使用する場合はボルト1本につきワッシャー1枚とナット2個もご用意ください。

基礎詳細図 S=1/20

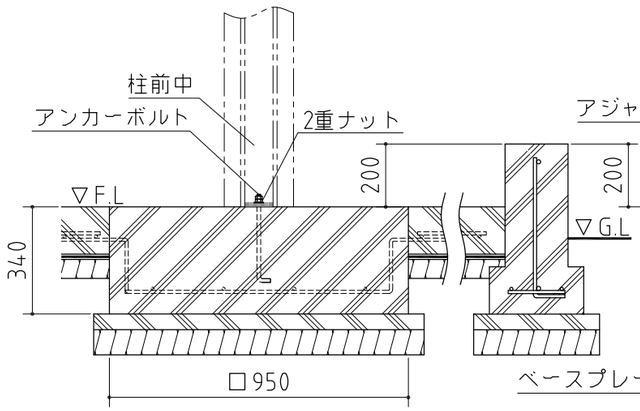
基礎天は面取しないでください



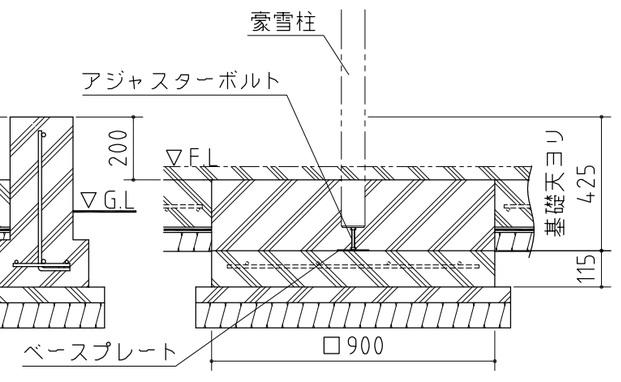
基礎断面



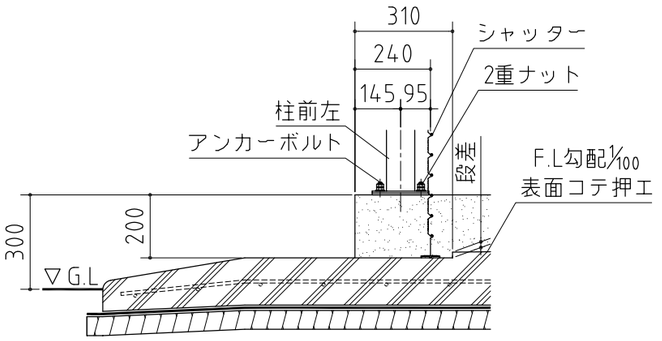
A－A'断面



B－B'断面



C－C'断面



※シャッターレール設定
基礎天より下200まで

入口床面コンクリート仕上断面

※機種名の□は高さサイズ
によって表記が異なります。
ミディアムタイプ：M
トールタイプ：T
ジャイアントタイプ：G

基礎図

〈縮尺〉 S=1/80
～豪雪地型～

機種名 SGN－358□YN－2

※寒冷地等は、地域の実情に合わせた基礎にしてください。

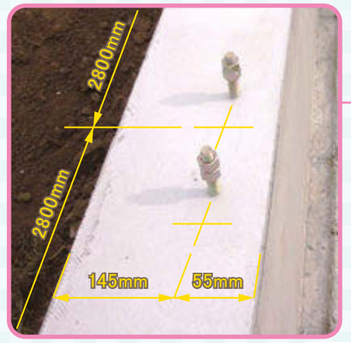
株式会社 稲葉製作所

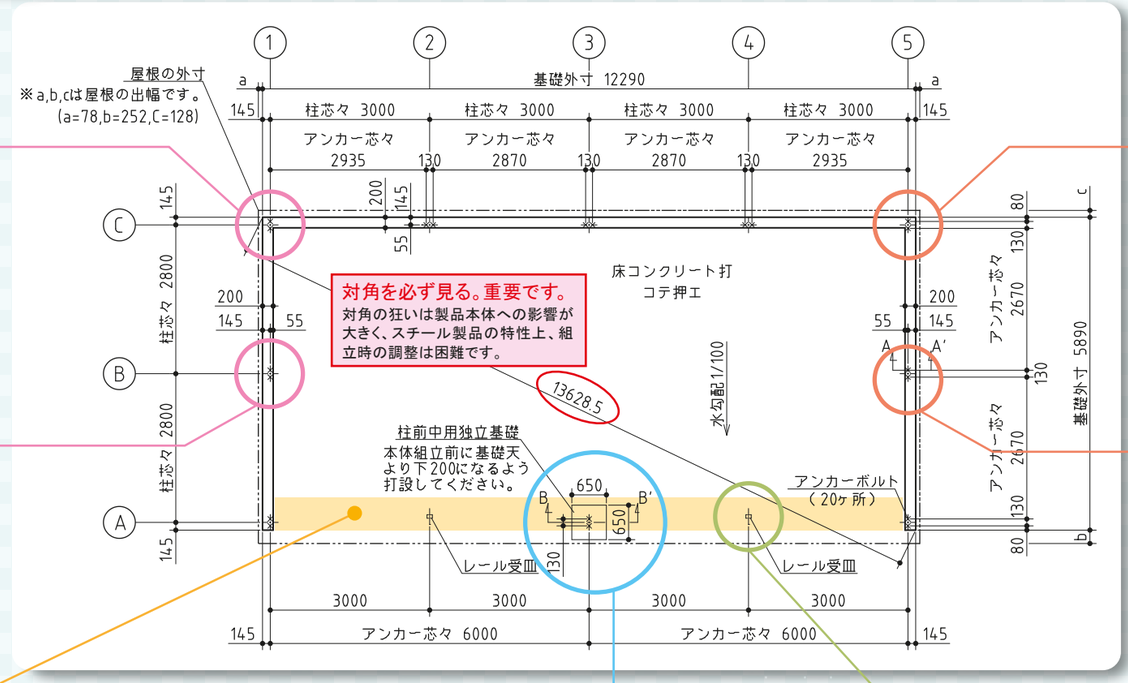
基礎図参考資料

SGN Type 布基礎仕様(一般型)の場合

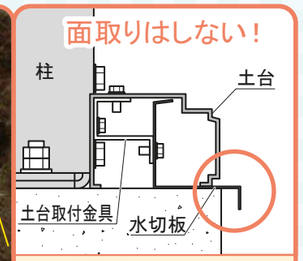
※下記寸法はSGN-358T･GPN-4連棟の寸法です。施工の際は必ず対象機種の基礎図寸法に則って下さい。

柱芯々





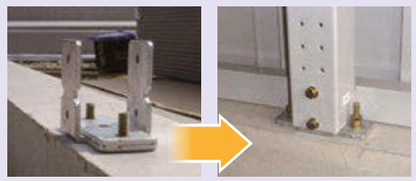
面取りはしない！



土台がギリギリのる寸法ですので、面取りはしないで下さい。
※水切板で隠れる部分です

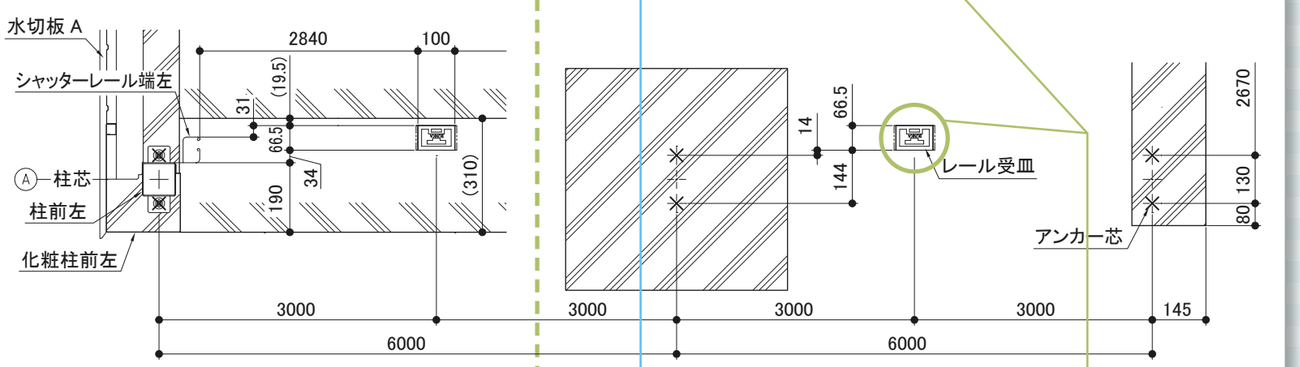
アンカー芯々

アンカー位置は正確に！



厚さ12mmのベースプレートにアンカーボルトを通し、柱を固定する構造です。アンカーボルトM12に対して、ベースプレートの穴径は16mmです。アンカーボルトの位置は正確にお願いします。

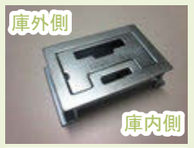
本体組立後にレール受皿を埋め込む場合

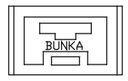


基礎天端は慎重に

土台を設置する基礎天端は、水平でフラットになるように特に気を付けて仕上げてください。隙間が出来たり、建物がゆがんだりしてしまいます。

レール受皿





庫内側から見て"BUNKA"のローマ字が読めるように設置すること

レール受皿を土間に埋め込み、移動柱を固定できるようにします。向きをお間違えの無いようご注意ください。